

## アンケート調査結果からみる大台ヶ原におけるガイド需要

### 1. 利用の質の向上策としての期待

利用の質の向上策としては、ガイドツアー等の充実が約4割と最も多い。

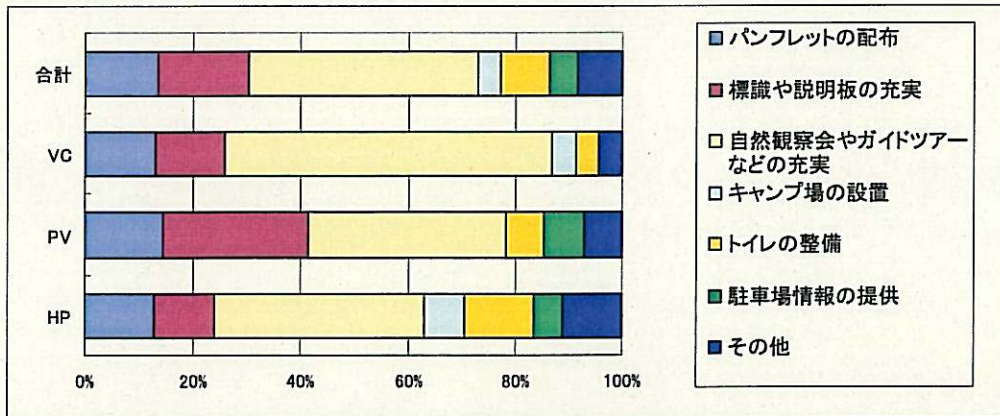


図1：利用の質の向上策について

注) 補足アンケート調査(平成15年3月26日～9月30日実施)の結果を引用。  
 回答数は、HP(環境省ホームページアンケートへの書き込み数)56、VC(ビジターセンターの留置きアンケート回答数)61、PV(パークボランティアへの郵送アンケート回答数)30であった。

出典：平成15年度大台ヶ原自然再生計画調査(利用)報告書

### 2. 体験してみたいプログラムとしての期待

大台ヶ原において参加してみたいプログラムについての質問に対して、およそ40%が「ガイド付き自然観察会」を選択した。

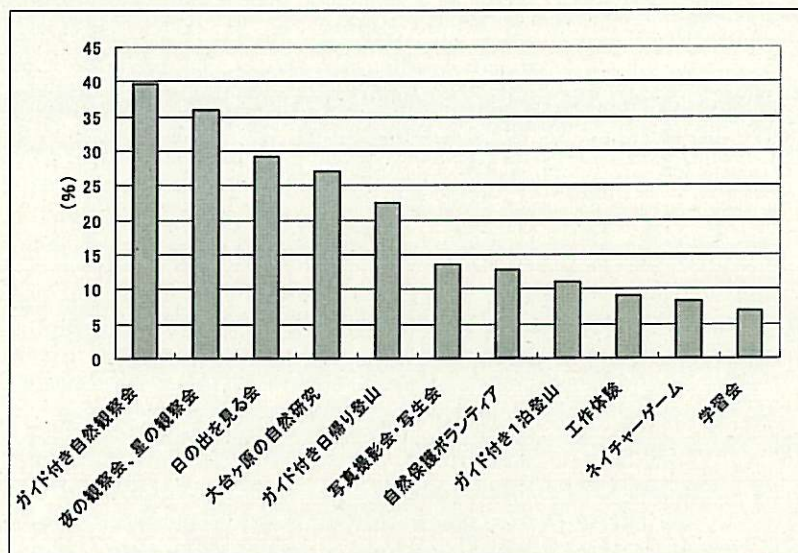


図2：参加したい自然体験プログラム

複数回答であり、n=360として割合(%)を算出  
 出典：平成16年度利用者アンケート調査(2004.5.22, 23)

### 3. 大台ヶ原ガイド研修会結果から

- ・ 大台ヶ原において自然解説などを行うインタープリターを育成の目的として、大台ヶ原ガイド研修会（平成 17 年 9 月 21 日）を実施
- ・ 3 名の講師による講義（自然体験活動の理念と指導法、大台ヶ原の森林生態系）と実地研修に 24 名が参加
- ・ 参加者へのアンケート（自由記述）からは、ガイドの経験者からのアドバイスなどが参考になった、ガイドの重要性がわかったとの満足を示す記述が見られる一方、実地研修の内容をもっと充実すべき、参加者同士の意見交換の場を設けるべき等の課題が指摘されている。

<p>【問3】改善すべき点（自由記述）および【問5】意見・感想（自由記述）から ○次回も参加したい</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 大変よかった。講師の方々の選定が適切だった。(60代・男性)</li><li>・ 3人の講師の説明を聞いてなるほどと思うところがあって良かったです。都合があれば何回かこういった機会があれば参加したいです。(30代・男性)</li><li>・ このような研修会を今後されるのなら、又参加したいので通知してほしい。(40代・男性)</li><li>・ また研修会に参加して色々勉強して行きたいです。(30代・女性)</li><li>・ ガイドの大事さがよく分かった。7月に5、6人と来たが、中に興味のある人、少ない人がいて、集中するのに苦労した。次回はこの体験を活かしたいと思う。(うまくできるかどうか?) (60代・男性)</li><li>・ 早朝から大変だったが、実際のガイドの人の説明や経験のある人の話を聞いて大いに参考になった。(50代・男性)</li><li>・ 大変楽しく、また、とても勉強になりました。まだまだ未熟な事が大変たくさんあり、これからはがんばって勉強したいです。ありがとうございました。(30代・女性)</li><li>・ 短い時間で充実した内容でした。(60代・男性)</li><li>・ 地元の人の声という意味で、新鮮だったと思う。(40代・男性)</li><li>・ 年に1度はやって頂きたい。次回は主に野外で実施してほしい(西大台)。大峰。実践的に。(40代・男性)</li><li>・ 年間2回位実施してほしい。あるいは泊で。冬季の大台ヶ原も開放されたらよいと思う。(50代・男性)</li></ul> <p>○改善・工夫すべき点</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 大台ヶ原の歴史も学習したら良い。と同時、現在の大台ヶ原の状況とあるべき未来の方向。(60代・男性)</li><li>・ まとまりになれるような、楽しく又参加したいと思わせるような説明があれば良い。(30代・女性)</li><li>・ 山の保護がなぜ大切かをもっと重点的に。(50代・男性)</li><li>・ 鹿による食痕を明らかにすることで、大台ヶ原の環境状況を鮮明にできる。ミヤコザサの食痕はまったく同じ形であることから、鹿の歯のあとであることを説明しては。(60代・男性)</li><li>・ 午後の講義がわかりにくかった。(30代・男性)</li><li>・ 座学は午前みの半日で行って欲しい。(40代・男性)</li><li>・ もう少し歩きながら日出ヶ岳、大蛇グラなどに歩を延ばし説明ポイントの指導が頂きたかった。(50代・男性)</li><li>・ 実地研修を長くってほしかったです。(30代・男性)</li><li>・ 実地時間をもう少し長く。もう少し前もって連絡をしてほしい。(50代・女性)</li><li>・ 特にありませんがもう少し外の研修が良かったです。こういう機会でないともっと実際の意見交換ができないから。(30代・女性)</li><li>・ 開催時期について今回は9月であり時期的に端境期であり、出来れば新緑(花期)又は紅葉時期が望ましい。(70代以上・男性)</li><li>・ 参加者を少人数の班分けをして、参加者同士の交流の機会を増やして下さい。(40代・男性)</li><li>・ 質疑応答の時間をもう少し取ってほしい。(60代・男性)</li><li>・ カリキュラムの設定が時間の都合でどうにもコマ切れ(?)になり勝ちです。生態系についてももう少し時間がほしいと思いました。(70代以上・男性)</li><li>・ 地勢とか地質的な話も聞きたかった。(50代・男性)</li><li>・ 特別地域などについての区域を示す地図を配っていただいたら、もっと午後の実地研修がわかりやすかったと今思っています。(50代・女性)</li></ul>
---

出典：平成 17 年度大台ヶ原自然再生整備事業利用対策調査報告書

#### 4. H18 年度西大台地区の利用に関する調査から

##### ①調査の概要

- ・ 西大台入り口での対面式アンケート（10/8、10/22 の二日間）、たたら亭・大台荘での留め置きアンケート（10/8～10/22 の期間）を実施。
- ・ 回収数は対面式 53 通、留め置き 21 通の合計 74 通である。（※対面式アンケートの際に時間がなかった方に郵送用アンケートを配布しているが未回収）

##### ②ガイド制度に関する意向等

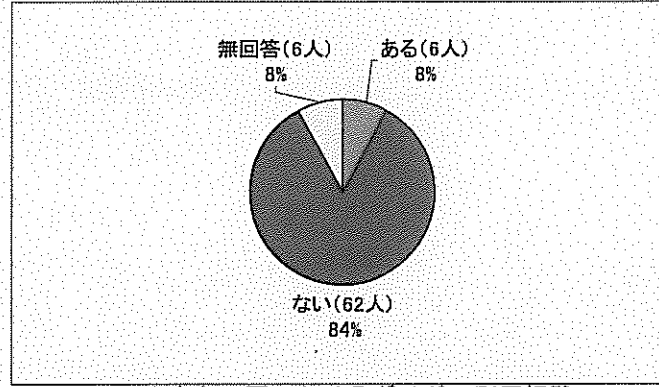


図3：大台ヶ原におけるガイドの利用経験

##### ガイド利用経験者の内訳

コース	人数	ガイドの内容
東大台・西大台の両方	2	自然について解説してくれるガイド（1） 友人（1）
東大台のみ	2	登山ガイド（1）、無回答（1）
西大台のみ	1	自然について解説してくれるガイド
無回答	1	友人

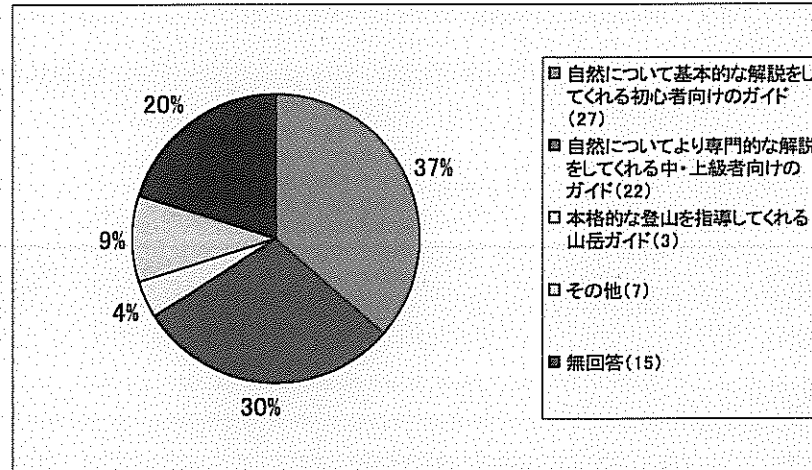
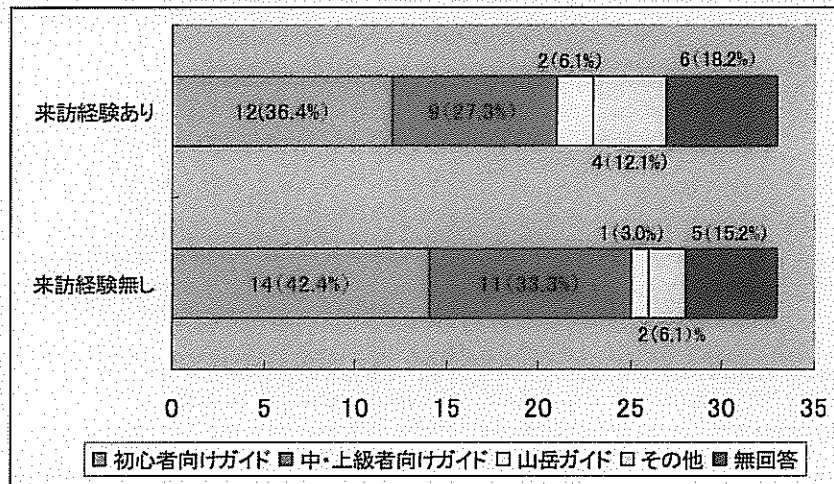


図4：ガイドに対する希望





以前に西大台地区への来訪経験がある人（33人）と来訪経験の無い人（33人）とで、ガイドに対する希望内容を比較すると、来訪経験の無い人では、初心者向けのガイドを希望している割合が、若干高いが、来訪経験とガイドに対する希望内容では、特に相関はみられなかった。

#### その他（7人）の内容

- ・悪いことをしないよう見張りをして欲しい。
- ・ガイドについては特に希望なし。この辺にこんなものがあるなど、植物・キノコ図鑑のようなものがあればよい。
- ・自分にはガイドは必要ないが、初心者は必ず説明を受けないと入れない等にして欲しい。
- ・依頼人の必要に応じた内容とすべき。
- ・自分もガイドをしているので、特に必要ない。
- ・歩道の外には行かないので、ガイドは必要ない。
- ・特に希望はない。

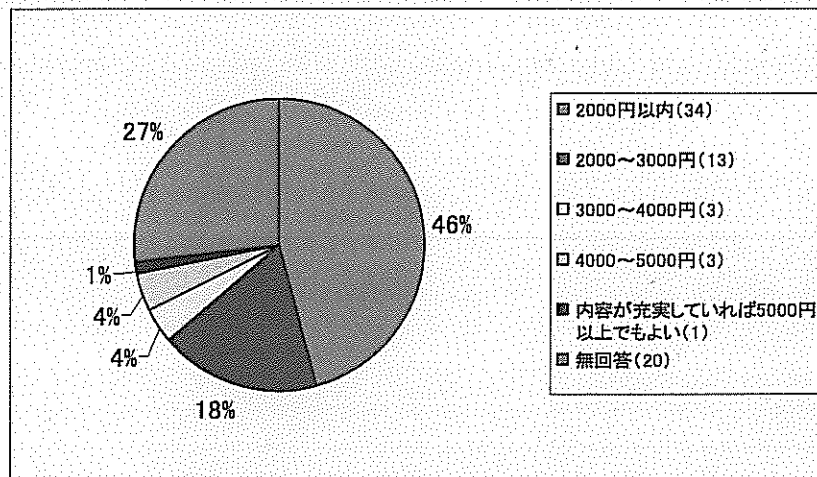


図6：ガイドに対する希望